

令和6年度地域課題解決共創事業「0ne+」 特定テーマ申請書

希 望 テ ー マ 名	「やらされる」地域の役割から「やりたい」に転換する
テ ー マ 要 旨 (課題の概要)	3年に一度改選を行う「民生委員・児童委員（以下、「民生委員」という。）」は盛岡市で定数を597名としているが、現在25名程度が欠員となっている。人口減少、高齢化、アクティブシニアの増加等の状況の中、地域の見守り・つなぎ役である民生委員の担い手が減っており、担い手の発掘に向けた工夫や業務の見直しによる負担軽減が求められている。 令和7年12月1日の一斉改選に向けて、学生と現役委員が協力しながら、民生委員活動の事業仕分けを行い、業務の見える化・効率化による委員活動の負担軽減を目指すとともに、幅広い世代に伝わるような委員活動の周知PR方法を検討し、実施する。
期 待 す る 効 果	事業の実施による民生委員活動の調査（必要に応じて見学や体験）を通じて、携わった学生をはじめとして民生委員そのものやその活動に係る認知度向上に寄与すると考えられる。また、業務の見える化・効率化を行うことで、委員活動の負担軽減につながり、「民生委員」が地域でやらされる仕事から「やってもいい」へ、ひいては「やりたい」という思いの醸成により、委員の担い手の増加に繋がり、課題解決が期待できる。
担 当 所 属	保健福祉部地域福祉課
担 当 者 氏 名	小原 勝博、金澤 千種
連 絡 先 電 話 番 号	内線 2523
E - m a i l	tiikifukusi@city.morioka.iwate.jp
協 力 内 容	採択となった場合に、学生団体等に対して協力可能な内容がございましたらご記載ください。 当該事業で調査した内容については、本人同意を得ていない個人情報を除き、卒業研究等に活かしていただくことが可能です。
そ の 他	質問事項や相談等について自由にご記載ください。